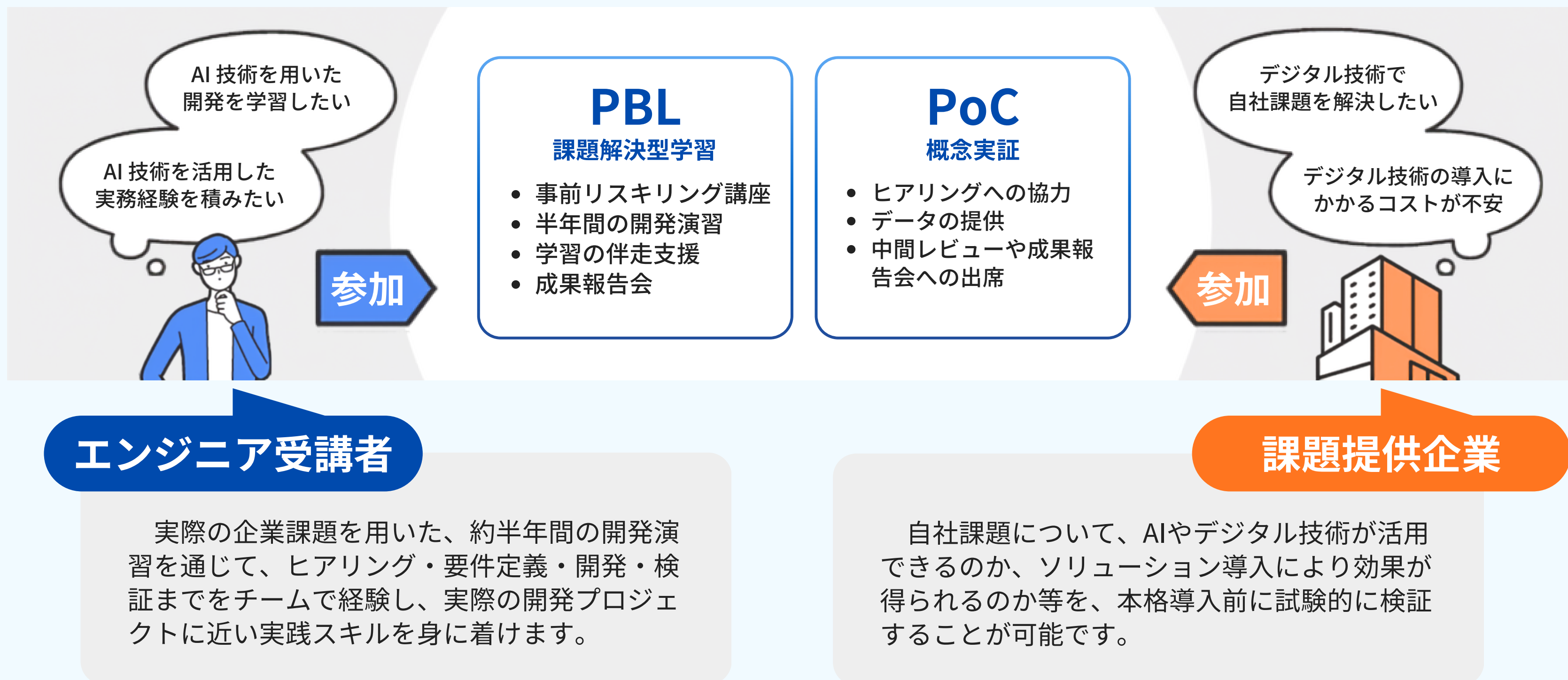


中小企業DX推進人材育成支援事業

AIデジタル技術講座 事業説明資料



AIを活用した開発を学びたいエンジニアと、AIを使って自社課題を解決したい企業が、約半年間の開発演習に取り組む実践型プログラムです。



受講者、課題提供企業、専門家がチームとなって取り組みます。

運営体制

エンジニア受講者

- ・定員15名
- ・5名×3チームを構成



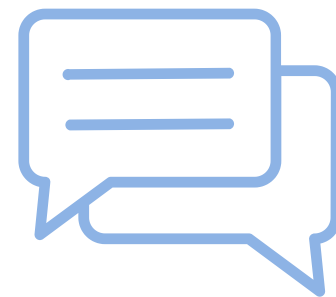
課題提供企業

- ・3社限定（1企業1課題）
- ・ヒアリングやデータ提供



(株)SHIFT AI

- ・技術的な伴走支援
- ・相談対応



PBL

(株)アंकス

- ・進捗管理
- ・参加者のサポート



～7月10日
事業参加者募集

8月
事前学習

9～2月
PBL（開発演習）

3月
成果報告会

01 / 事前学習

PBL開始前に3回の事前学習を実施いたします。内容については、下記の予定です。

- 〈第1回〉 AI開発の基礎と指示設計
- 〈第2回〉 AIエージェントで開発する
- 〈第3回〉 チーム編成と課題ヒアリング準備

02 / PBL（開発演習）

受講エンジニア5名で1チームを構成し、約半年間で、ヒアリング、要件定義、開発、検証を実施します。その間、月に1～2回程度のオンライン定例会やチャット相談等を通じて、専門家が受講者のサポートを行います。

AI開発の基礎を学び、PBLに向けた準備を行います。

実施概要

01 AI開発の基礎と指示設計

8月8日（土）16：00～17：30
アंकスホール

AIを活用した開発の基礎と、目的に応じた出力・処理を引き出す指示設計を学びます。

02 AIエージェントで開発する

8月20日（木）19：00～20：30
オンライン

AIエージェントを活用した開発の考え方や、開発業務への実践的な活用方法を学びます。

03 チーム編成と課題ヒアリング準備

8月29日（土）14：00～15：30
かごゆいテラス

受講者のスキルや経験を踏まえてチームを編成し、企業ヒアリングの準備を行います。

本事業におけるPBLは、システムの納品ではなく、
人材育成やAI開発の可能性を探求することを目的としています。

1

初回ヒアリング

課題、業務フロー、目指す状態を確認

2

要件定義

AIで扱う範囲や成果指標、全体構造を整理

3

開発演習

実データを活用し、開発演習を実施

4

検証評価

精度、効果、運用可能性等を確認

5

中間レビュー

課題提供企業とのズレを確認し、改善点を反映

6

成果報告会

開発成果物や、横展開の可能性等を報告

AIを活用した実務経験を積みたいエンジニアを募集します！

募集対象

鹿児島県内中小企業に所属する
エンジニア・プログラマー
(所属先は IT 関連企業でなくても可)

参加費

無料

*開発環境やAIツールも事務局で準備します

こんな方におすすめ！

- AIを活用した開発スキルの向上を目指す方
- AIを活用した実務経験を積みたい方
- 地域課題の解決に貢献したい方

受講特典

- AI 顧問サービス
- チャット相談窓口
- グループ定例会・個別面談の実施
- eラーニング（SHIFT AI for Biz）の無料提供

【応募条件】

- 一定のプログラミングスキルを有すること、エンジニアまたはプログラマーとしての実務経験を有すること
 - 半年間の開発演習に参加できること
 - 円滑な事業運営にご協力いただけること
 - 本事業で得た情報の守秘義務を遵守できること
- その他、スキルや経験、チーム内での役割分担等を考慮し、選考いたします。

【応募前にご確認いただきたいこと】

- 約半年間継続して参加できること
- 夜間・土日の活動が発生すること
- 所属企業や上司に、事業参加について承認を得ること
- 本事業で知り得た情報の秘密保持を守ること

自社課題へのAI活用可能性を、開発演習を通じて検証します！

募集対象

デジタル技術を活用して
自社の課題を解決したい企業

参加費

無料

*成果報告会等へご参加いただく際の交通費等をご負担ください。

こんな方におすすめ！

- 自社課題をデジタル技術で改善できるのか確かめたい方
- 本格導入前に効果が出るのか検証してみたい企業の方

協力事項

- 課題ヒアリング（複数回になる可能性があります）
- 実データの提供（公表時はデモデータで可）
- 中間レビュー、成果報告会へのご出席

【募集条件】

- 鹿児島県内に事業所を有すること
- 開発演習におけるヒアリング等にご協力いただけること
- 一連の取組について、情報公開にご理解いただけること
- 開発演習で使用するデータをご提供いただけること
- 代表者様もしくは担当者様が成果報告会（3月）にご参加いただけること

【注意事項】

ヒアリングやレビュー等は、平日18：00以降または土日でのご協力をお願いすることもございます。

具体的な日程は、開発チーム及び企業ご担当者様と調整の上決定いたします。

開催概要

時期 令和9年3月第1週頃平日
会場 かごゆいテラス（予定）
方法 原則現地参加

発表内容

- 課題提供企業の業務課題
- AI活用の方向性
- 開発したモデルやプロトタイプ
- 検証方法及び検証結果
- 期待される効果
- 実用化に向けた課題、今後の展開

データの取扱いについて

事業にご参加いただいたエンジニア受講者及び課題提供企業とは8月中を目処に秘密保持契約を締結いたします。

その後、課題提供企業には実データの提供をいただき、PBL（開発演習）を実施いたします。原則、PBLについては実データの使用を前提としております。

成果報告会やサイト等での事例公開時には、デモデータへの置き換えや、顧客名・商品名等の匿名化、公開可能な範囲の選定、数値の一部加工等、調整済みのデータを使用することを想定しております。

成果報告資料およびサイト上での公開内容については、随時課題提供企業ご担当者様へ確認を行い、ご承諾を得た上での公開となります。

お申込みは、専用フォームよりお願いいたします。

／ エンジニア受講者及び課題提供企業ともに
同じフォームからお申込みいただけます！ ／



【応募締切】

エンジニア受講者 ~~7月10日（金）~~まで※延長中
課題提供企業 7月17日（金）まで

お問合せは株式会社アंकスへ！

所在地	鹿児島市千日町13-18
電話番号	099-213-9511
メール	kagoshima_jinzaidx@ankusu.com
担当者	営業部 木原

いただいたご質問への回答

	質問	回答
1	開発環境はご準備いただけるとのことでしたが、PCも貸与いただけるのでしょうか。	開発環境はご用意いたしますが、PCにつきましては原則ご自身のものをご使用いただく形となります。どうしてもご自身での準備が難しい場合は、事務局へご相談ください。
2	ローコード・ノーコード開発ツールによるアプリ開発や、RPAツールを用いた自動化開発の経験のみでも、エンジニア枠へ応募可能でしょうか。	はい、応募数が定員を上回った際はスキル等で選定させていただきますが、ご応募は可能です。
3	9月からの活動期間で、業務時間内での活動は、どれくらいが想定されますか？	基本的に業務時間内に発生する活動としては、課題ヒアリング等を想定しております。チームや課題により異なりますが、9月に多くて2-3回程度（各1-2時間程度）になるかと思います。 また、12月予定の中間レビューが1-3時間程度、3月予定の成果報告会が半日程度を想定しております。 原則、定例MTG等については業務時間外での実施を予定しております。 なお、エンジニア受講者の就業時間が一般的な時間帯（8：00～18：00帯）でない場合は、この限りではございません。
4	技術支援について、どの程度の習得を目標としていますか？	【PBLを通じて目指せるスキル習得】 本講座のゴールは、生成AIを使った開発プロジェクトを、ご自身で推進できる状態になることです。AIによるコード生成・修正・検証のループの回し方だけでなく、要件の曖昧さやデータの制約と折り合いをつけながら動く試作品まで持っていく進め方そのものを身につけ、講座終了後にご自身の会社の課題で同じ進め方を再現できることがゴールです。使用するツールは、最新のAIエージェント型開発ツール「Claude Code」等を想定しています（チームが取り組む課題内容・レベルに応じて他ツールを組み合わせる場合もあります）。このツールを、講座期間である半年間を通じてご利用いただけます。ハッカソンなど期間限定でAIエージェントに触れる機会があっても、半年間じっくり使い続けられる環境は多くありません。実務レベルで使いこなせるようになるまで、腰を据えて取り組んでいただけます。 【e-Learning・伴走支援でカバーする範囲】 e-Learningと事前学習（8月・3回）は、PBLに入るための共通の土台づくりです。生成AIの基礎知識とAI開発ツールの操作を、個人研鑽として身につけていただく範囲になります。 一方、実課題への適用で必ず生じる「詰まり」は個人研鑽では解消できないため、伴走支援でカバーします。毎日利用できるチャット相談、月1回の個別面談、月1回のチーム間共有会を通じて、詰まった箇所をその都度解消し、進め方を軌道修正します。伴走は答えをお渡しする支援ではなく、ご自身とチームで前に進める状態に戻すための支援です。 なお、到達度は担当する課題の内容やチーム内の役割により個人差があります。上記は目安としてご理解ください。